

Rotary

イマジン
ロータリー

IMAGINE ROTARY



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 加藤 勝朗

幹 事 塚越 淳史

会報・雑誌委員長 関 元明

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2991号 2023年3月7日(晴れ) 第33回例会 会員数110名

ハイブリッド例会

点 鐘 加藤会長
司 会 副SAA山下会員

◇国歌「君が代」

◇ロータリーソング「四つのテスト」

※マスクを着用し、心の中で斉唱

◇本日のランチ 牛鍋定食



会長挨拶

加藤会長

皆さん、こんにちは。私事です、ロータリークラブに入会して四半世紀以上の歳月が過ぎました。その間に色々な出会いや別れがありました。喜びや楽しさと悲しみや寂しさを感じるものがたくさんありました。喜びや楽しさを倍増し、悲しみや寂しさを半減することができたのは、ともに語り合い活動できる仲間がいたからだと思います。一緒に何ができるか、相手のために何ができるか、それを考えるための最初の一步は人の話を聞くことです。40にして惑わず、50にして天命を知り、60にして耳従う、という謙虚さを持って人の話を聞けるようになりたいと思っています。新しい出会いである石川様、本日の新入会員卓話、よろしく申し上げます。

◇田嶋宏章会員からご挨拶

私の母であり、ホテルニューイタヤの代表取締役社長でありました田嶋恭子が2月26日に他界いたしました。母は、皆様にご支援いただき、30年の間おかみを成し遂げることができました。ありがとうございました。



幹事報告

塚越幹事

◇ロータリーレート 3月は1ドル136円。



委員会報告

山崎委員長

<誕生祝い・3月>

会員誕生

福田 治雄、郡司 公生、菊池 信寿、
黒澤 佳樹、五月女大介、佐々木貞雄、
田原 聖、高野 藤房、田邊 幅一、
山下 大介、吉田 努、原賢 一郎
各会員

夫人誕生

福田 治雄、原 賢一、入江 武、
木平 健、荻原 耕三、清水 秀修、
相馬 克美、田村 哲男
各会員の奥様

・加藤年度親睦ゴルフ大会(宇都宮カンツリークラブ) & 親睦懇親会(ホテルニューイタヤ) :
4月2日(日)開催。奮ってご参加を。

◇次年度理事会について 谷田部次年度幹事
本日18時30分~ ホテルニューイタヤにて
石川年度第2回次年度理事役員会開催。

◇SAAより 来週例会からテーブルアクリル板
を外します。マスクの着用は個人の判断で。

イニシエーション・スピーチ



石川和重会員

皆さん、こんにちは。一月に入会致しました。自己紹介方々経歴を話したいと思います。1967年昭和42年宇都宮生まれで、今年56歳になりま

す。昭和42年は第二次ベビーブームで、ひのえうまの翌年でもあり児童数が多く、入学した小学校は前年度に開校した御幸小学校でしたが、4年生になると更に御幸が原小学校が新設され、編入しました。中学校は泉が丘中に入學、50人を超えたクラスが11もあるマンモス学年で、2年生になると鬼怒中学校が開校し、編入しました。プチ自慢ですが、鬼怒中学校では3年1組出席番号1番だったので卒業証書第一号になります。

高校は県立宇都宮東高に入學、小学校から続いていた野球部に入部しました。私の恩師のひとりである山崎先生が県立宇都宮商業からこの年赴任してきました。ちなみに山崎先生は、宇商を率いて甲子園にも春夏出場、プロ野球選手を数名輩出し、栃木県高野連会長職も歴任したことのある方です。山崎先生から野球を教えていただいたことで野球感が変わり、野球という競技が、単純に投げて打って走って捕るスポーツから、準備をして考えながらやるスポーツに変わりました。

大学は東京経済大学に入學し、勧誘を受けた体育会硬式野球部に入るつもりでしたが、体育会軟式野球部に入りました。仮に硬式野球部に入部していれば、数年後に阪神タイガースにドラフト一位で入団し活躍した藪恵一選手の一つ上の先輩として自慢できた事と思います。軟式野球部は首都大学野球連盟の一部リーグ所属でしたので、各校のエースは皆、硬式野球崩れで、軟球を140キロ前後で投げました。試合は当然ロースコアばかりで、どうしたら勝てるのか、どうしたら負けないのか、一点の取り方、守り方とは... そんなことばかり考えていました。そのおかげで「準備をして考える野球」が更に身につく事ができた気がします。大学時代は野球、野球の合宿代を稼ぐためのバイト、就職のためのゼミの三本柱で過ごしたと言っても過言ではありませんでした。

無事単位も取れ、卒業後はOA機器メーカーの株式会社リコーに就職しました。入社後は基礎研修、工場実習、営業実習、パソコン研修、オフコン研修と、8ヶ月間研修を受け、子会社に営業職で出向したのが11月でした。その研修中に学んだ言葉があります。「モラルなくしてモラル無し」と「Give, Give, Give & Take」です。「モラルなくしてモラル無し」ですが、モラルは道徳や倫理、モラルはやる気や士気を意味し、ここでは、集団の共通目標の実現のために積極的に努力しようとする態度です。「道徳心や倫理観のない企業は、社員のやる気が上がり、会社の目標

達成が困難になる」ということを言われました。近年は企業コンプライアンスが……とよく言われますが、私は法令順守という言葉より道徳・倫理という言葉の方が好きです。「Give, Give, Give & Take」は、営業実習の時に学んだ言葉です。お客様にすぐに結果を求めるのではなく、最低でも3回はGive：情報や提案を提供し、その後Take：商談や取引ができるということです。成績が上がらないときによく自分に言い聞かせていたことが思い出されます。今でもこの2つのセンテンスは心に刻まれ、会社の営業会議でも口にする言葉になっています。

さて、家業ですが、社名を株式会社石川測機と言います。元々は測量機メーカー『測機舎』今は合併して『トプコン』ですが、測機舎の栃木営業所が前身になります。オイルショック時にメーカーが傾き、経営立て直しのため各営業所が独立させられたのが始まりらしいです。会社は現在48期目になります。私は26歳の時にお世話になったリコーを退社し、石川測機に入社しました。余談ですが、戻ってきてすぐに「宇都宮青年会議所」に入会しました。私を宇都宮東RCに勧誘した谷田部修さん、伴誠さんは同時期に青年会議所に入会した仲間です。また同年代JCと一緒に活動した中村明さんや小林弘治さんもいたことが、このクラブに入会を決めた要因の一つでもあります。石川測機で扱っている測量機は、よく工事現場で三脚に載せて作業員が覗いている機械で、角度や距離を測ったり高低差をみる機械です。その測量機の販売、メンテナンス、レンタルがメインです。それ以外にも、測量や土木・建築のCAD、パソコンや大型インクジェットプリンタ、現場で使う測量用品、気象試験機や計測機器、文房具、作業服など、取引先の測量会社、建設・建築会社、公官庁が必要なものは用意対応できる体制になっています。最近では、測量機器も高額で今までにない測り方をする機械が増えてきました。ドローン測量や3次元レーザースキャナといった3次元計測が主流になりつつあります。石川測機ではそれらの機器をそろえ、数年前に測量業登録をし、販売だけではなく実測業務のサポートも行えるようになりました。「顧客密着型企業」を目指すことを目標に、日々営業活動をしています。お客様の身近な存在でありたい、困ったらとりあえず石川測機に相談と思ってもらえるような会社、営業スタイルで、今風ではないかもしれませんがそんな会社にしていきたいと思っています。